明日へ向かって

第３学年　　学年だより
令和６年　　３月１日
第６７号

人間万事塞翁が馬

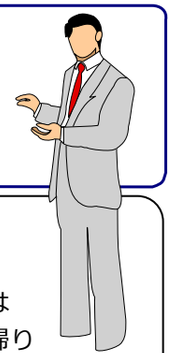
「人間万事塞翁が馬」とは、人の世の出来事は何が禍となり、何が幸福となるかわからないということのたとえです。昔、胡（北方の蛮国）との国境の砦（要塞）の近くに翁が住んでいました。その翁の馬が、胡の国に逃げた（＝禍）ので、近所の人たちが慰めました。しばらくして、逃げた馬が胡の国の名馬を連れて帰ってきた（＝福）ので、近所の人たちが早速お祝いに駆けつけました。ところが、翁の息子は乗馬が好きで、その名馬に乗ったところ落馬して膝の骨を折った（＝禍）ので近所の人が見舞いに来ました。そのうちに戦争が始まり、村の若者たちは、皆戦争にとられて大部分が死にましたが、翁の息子は馬の事故で足が不自由であるため、兵役を免れて生きのびた（＝福）という故事から生まれた言葉です。前漢の淮南王・劉安によって編集された『淮南子』という書物が出典されています。同じ意味の言葉に「禍福は糾える縄の如し」といものもあります。

さて、中学校最後の定期考査「学年末考査」お疲れ様でした。そして、今日は都立高校の一般一次合格発表があります。全員が「合格」であればいいのですが、入試ですから「不合格」もないとはいえません。それはこれまでの私立高校の入試の結果でもいえることですが、合格・不合格がすべてではありません。言ってみれば、それは、みなさんの人生の途中経過ともいうべきものでしょう。第一志望の学校には不合格でしたが、その結果に奮起して充実した高校の３年間を送り、卒業後に幅広い進路を見出した人もいます。さて、こうなると、合格は無条件で「福」であり、不合格は「禍」であると言い切れるものではありません。

どんな結果であろうと、それをどのように今後に生かしていくかが「禍」と「福」とを決定づけることになります。確かに、「不合格」はつらいと思います。しかし、それで自棄になって努力することを投げてしまえば、それこそ本当の「禍」となってしまうのですよ。

昨年度、高校生活に向けて膨大な提出書類、購入しなければならないものの多さに、驚きを隠せなかった人もいました。中学校では教科書にお金を払った記憶はなかったでしょうけれど、高校ではお金を出して教科書を購入しなければなりません。簡単に「教科書どっかいっちゃったー」なんて言えなくなりますね。「高校に行くためには、また全部、一からやり直さなきゃいけないんだね」という言葉が印象に残りました。そうです。これからは全てを自分の責任において進んでいくのです。

私物の持ち帰り計画的に



まだ授業はありますが、必要ない私物は計画的に持ち帰りましょう。卒業式の日だけで私物を全て持ち帰ることは無理です。

かといって、いらなくなったものを学校に置き去りにしていくようなマネはしないでください。
立つ鳥跡を濁さず！！

指導要録抄本等の送付について

指導要録とは、中学校三年間の成績や行動の記録が記載されたものです。高校受験のときに作成した「調査書」の詳しいバージョンとでも言えるでしょうか（性質は違いますが）。従って、基本的には卒業してから最終的に作成が終わるものです。卒業式は３月１９日ですから、これ以前に……というのは、筋論からすると外れています。

紛失や「うっかり開けてしまった」を防止するために

これを生徒に持参させている学校もあります。しかし、高校に提出するまでに間があるからか、書類が多いからか、渡すタイミングが卒業式前後になるためごちゃごちゃになってしまうためか、「なくしてしまった」「うっかり開けてしまった」などの事故が起こりがちです。個人情報保護の観点から紛失は絶対に避けたいところ。

健康調査票や歯科検診票はオリジナルを送付するため、なくしてしまうともう代わりがありません。そのため、種々の事故を防止するため、中学校から進学先に郵送の措置を取ります。

「中学から郵送されます」と答えて

なので、３月２２日よりも前に抄本を提出せよと言われている学校があっても、まったく大丈夫ですので、「中学校から後日郵送される」と答えてください。都立高校は３月２２日以降にしか入学手続者を招集することはできないはずです（以下参照）。

第　８　その他

５　入学手続者を招集する必要がある都立高校は、令和６年３月２２日（金）以降に招集を行う。

（令和６年度東京都立高等学校入学者選抜実施要項・同細目より）

第３節　管理

〔指導要録〕校長は、児童等が進学した場合においては、その作成に係る該当児童等の指導要録の抄本又は写しを作成し、これを進学先の校長に送付しなければならない。

学校教育法施行規則第２４条②

今後の予定

４日（月）	都立一般一次入学手続き〆切　生徒会長会（委員長）
６日（水）	都立分割後期・二次募集願書受付
７日（木）	都立分割後期・二次募集取り下げ 学年時間割始　①卒業式について　②③式練習　④校外学習について ⑤いのちと心の授業　⑥校外学習前日指導
８日（金）	都立分割後期・二次募集願書再提出　お台場校外学習
９日（土）	都立分割後期・二次募集学力検査